

I 第26週の発生動向 (2016/6/27~2016/7/3)

1. 伝染性紅斑については、東地方保健所+青森市保健所管内において**警報**が続いています。
2. 八戸保健所管内では、引き続きA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数が多い状態が続いています。

II 第26週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減			
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点				
小児科 内科	インフルエンザ															-2		
小児科	RSウイルス感染症															2	0.05	-6
	咽頭結膜熱															31	0.74	-2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎															72	1.71	10
	感染性胃腸炎															101	2.40	-32
	水痘															14	0.33	-8
	手足口病															3	0.07	3
	伝染性紅斑															22	0.52	3
	突発性発しん															16	0.38	-19
	百日咳																	0
	ヘルパンギーナ																	-5
眼科	流行性耳下腺炎															25	0.60	1
	急性出血性結膜炎																	0
	流行性角結膜炎															5	0.45	-1
基幹	クラミジア肺炎																	0
	細菌性髄膜炎																	0
	マイコプラズマ肺炎															2	2.00	3
	無菌性髄膜炎															3	3.00	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															2	2.00	0	

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市1人、弘前3人、八戸4人、上十三1人 (2016年計:146人)
- ・レジオネラ症(四類全数把握疾患): 上十三1人 (2016年計: 3人)

IV 病原体検出情報

※ () 内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・下気道炎患者(咽頭ぬぐい液、ふん便、6/17~6/24)・・・ヒトメタニューモウイルス: 八戸1人
- ヒトライノウイルスA: 青森市1人、ヒトボカウイルス: 青森市2人

感染症の窓

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (五類定点把握疾患)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群溶血性レンサ球菌によって引き起こされる感染症です。A群溶血性レンサ球菌は、保菌者の唾液、鼻汁などが飛散することによって鼻や咽頭から侵入します。2~5日の潜伏期の後、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。**莓舌**(下図)がみられることがあります。



出典:国立感染症研究所

いずれの年齢でも起こり得ますが、学童期の小児に最も多く、3歳以下や成人で典型的な臨床症状を示す例は少ないといわれています。

県内では、**八戸保健所管内**において定点当たり患者報告数が多い状態が続いていますので、今後の**発生動向に注意**が必要です(上図)。この疾患は、患者との接触を介して伝播するため、予防対策としては、患者との濃厚接触をさけることや、うがい、手洗いなどの一般的な感染予防が重要です。

※ 詳しくはこちらをご覧ください。→[国立感染症研究所 HP](http://www.nid.ac.jp/)

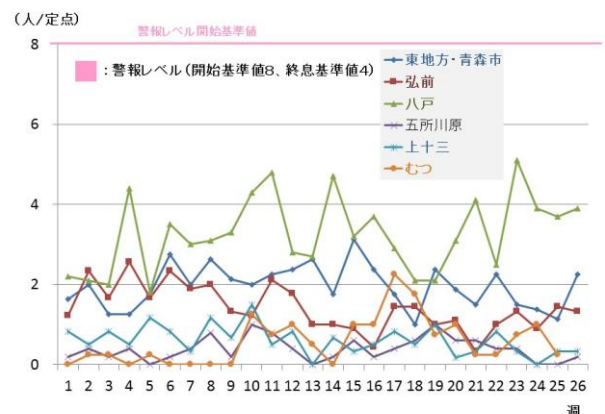


図 青森県A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当たり報告数(保健所別) (2016年)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第16週～2016年第26週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
16	H28.4.18 ~ H28.4.24						
17	H28.4.25 ~ H28.5.1			A型肝炎1人			アメーバ赤痢1人
18	H28.5.2 ~ H28.5.8						
19	H28.5.9 ~ H28.5.15		梅毒1人	つつが虫病1人	梅毒1人		
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			A型肝炎1人			
21	H28.5.23 ~ H28.5.29			A型肝炎1人 つつが虫病1人		侵襲性肺炎球菌感染症1人	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5						
23	H28.6.6 ~ H28.6.12			後天性免疫不全症候群1人			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病2人	
25	H28.6.20 ~ H28.6.26			梅毒1人			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3						レジオネラ症1人

VI 結核(二類全数把握疾患) (2016年第16週～2016年第26週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
16	H28.4.18 ~ H28.4.24	2		4			1
17	H28.4.25 ~ H28.5.1	1		3	1	3	
18	H28.5.2 ~ H28.5.8		1	2	2		
19	H28.5.9 ~ H28.5.15	2	1	1			
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			4		1	
21	H28.5.23 ~ H28.5.29		1	3		2	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5	1	3		1	2	
23	H28.6.6 ~ H28.6.12	2	1	1			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	2		2	1		1
25	H28.6.20 ~ H28.6.26	1	6	2			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3	1	3	4		1	

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第25週累計)

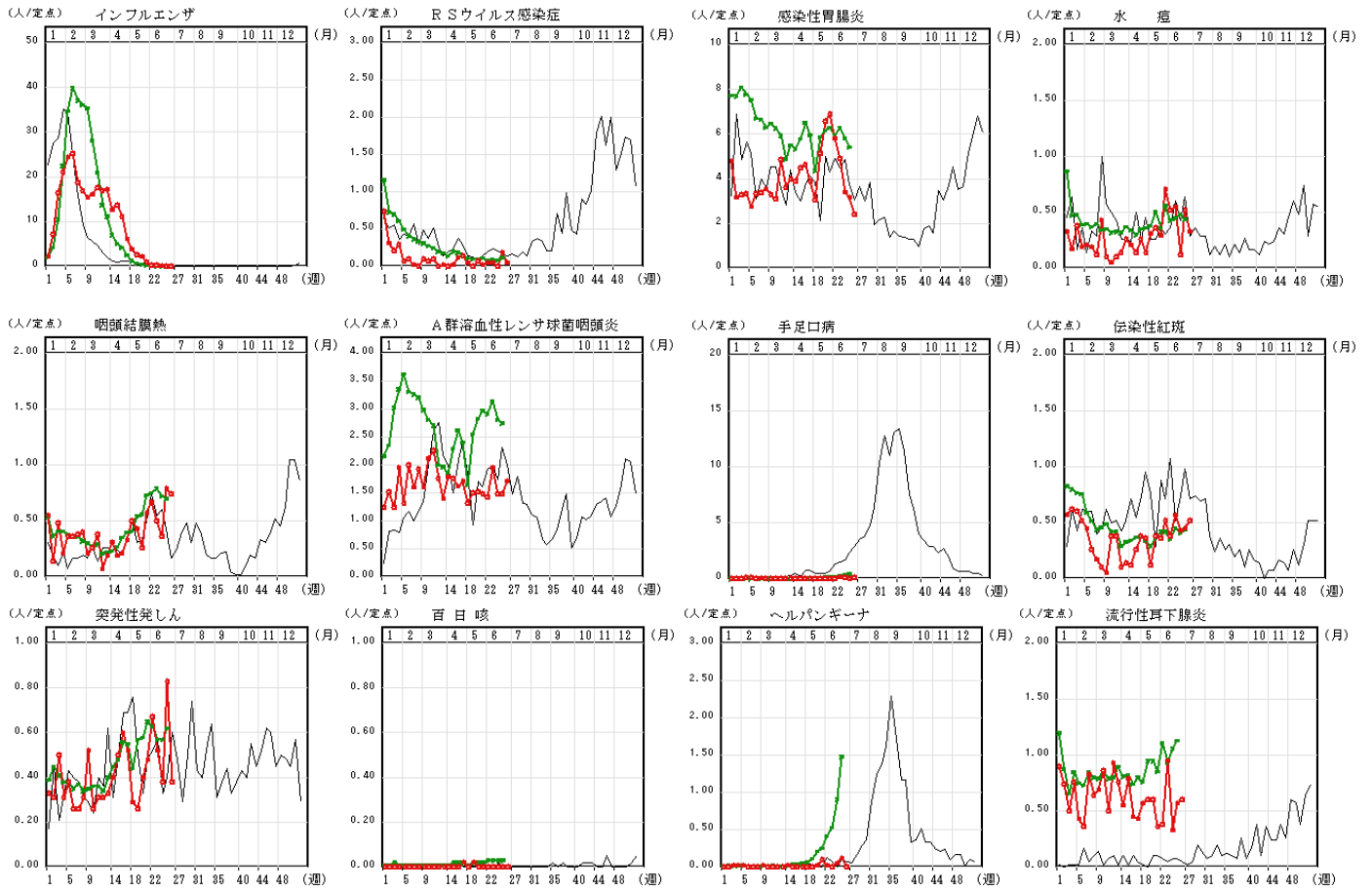
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類				
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	
累積報告数	11201	3	61	677	24	9	212	170	8	2	2	2	7	25	3	78	153	65	2	23	2	589	4	566	121	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性腸炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	腸性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマイン耐性腸内細菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネバクター感染症								
累積報告数	649	449	6	83	253	674	27	168	25	1559	154	1930	62	59	20	75	11	17								

青森県 (2016年第1週～第26週累計)

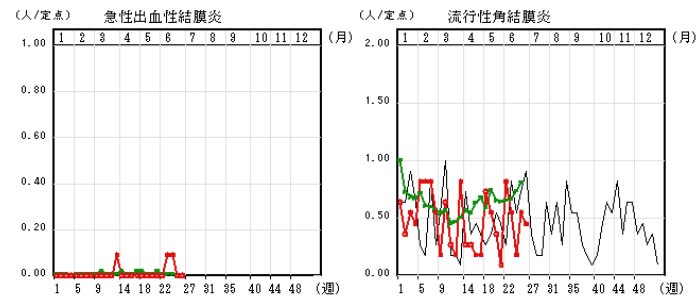
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト-ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒		
累積報告数	146	2	4	3	1	4	3	2	8	1	1	1	1	4	1	7		

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第26週、但し全国は前週)

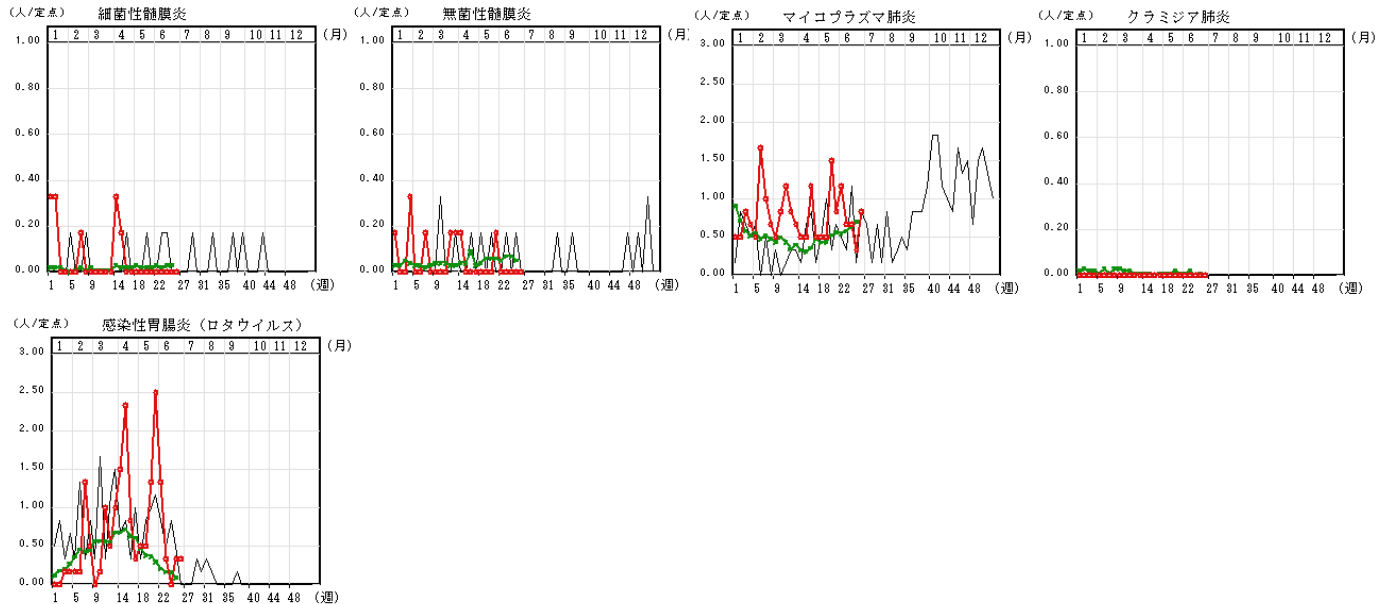
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第26週、但し全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第26週、但し全国は前週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第26週

報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22-25週	26週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	5
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	91
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	16
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	308